

令和 8 年 4 月開催「議会報告会」の成果について

1 良かった点

(1)会場設営・案内誘導

市役所庁舎から中央公民館に開催場所を変更したことにより、資器材の搬入の手間がかかる反面、開催場所のわかりやすさ、会場への誘導が容易になった。

(2)開催時期

平日の開催から、以前より要望のあった休日の開催に変更したことにより幅広い年齢層からの参加があった。

参加人数も30名を超える参加があり、市議会を身近に感じてもらう目的が十分に達成出来た。

2 改善を要する点

(1)意見交換会のグループ分け

当初、参加人数により1〜3グループに分けて行う予定がテーマ別に行うように変更され、グループ分け・議員の割り振りが変則的になり混乱が生じた。

議会運営委員会で決定した内容を当日変更する事について、開催要領が不徹底ではないかと考える。

(2)報告事項への質疑について

意見交換会参加者から、令和 8 年度予算の説明の時にも質問タイムが欲しかったとの意見があったので、次回の開催時に検討されたい。(全体の中で質問をすることで情報の共有が図れるとのこと)。

「議会報告会」に対する意見

- ・議員の拘束時間が明確ではなかったため、途中で離脱される方もいらっしゃった。会の終了後、何時まで片づけをやるかなどを明確にすべき
- ・スライドでの発表であるのであれば、スクリーンを活用すべきだった
- ・議会報告会の負担が特定の議員に偏っており、議員全員の協力によって行われていない。

意見交換会について

- 平等に発言機会を設けようと努めましたが、どうしても偏りができてしまった。タイムキーパーを使用すればよかった。(グループによる)
- グループ分けて、十分な会話ができてよかった。
- 建設的な意見が多かった。
- テーマ以外の質問をされ、他の人の発言時間に影響が及んだ。受付での事前の対応を検討する必要がある。

開催について

- 中央公民館で日曜日の昼間という設定が良かったので、参加数が多かった。
- ポスターが目立ってよかった。

「令和8年4月12日開催の議会報告会」反省点

会派 新しい風・希望

和光市議会報告会 全体について	・同一の部屋では、意見交換の声の反響による影響があることから、グループ分けの場合を想定し、部屋の確保が必要と感じた。（レコーダーは、遠近に関わらず音声を拾うので、記録作成の確認に手間取る場合がある。） ・文教のグループについては、小会議室に分かれたので、集中して意見交換ができた。 ・日曜日開催の効果かわからないが、20名以上に参加してもらえた。さらに、和光市以外からの参加者があり、市外からの視点での意見を聞くことができた。
意見交換会について	・1時間と限られた時間であったため、一人一回3分程度の発言で参加者の方の協力をいただいた。 ・テーマや人数でのグループ分けで行う場合は、事前に案内をしておくことが必要と感じた。この点、参加者からの指摘もあった。 ・グループ分けは、進行役、記録、意見交換の議員数を考慮すると4グループが適当ではないか。 ・比較的前向きな指摘や意見が多く、途切れずに意見が出た。参加者同士で互いの意見に否定的・攻撃的になることなく、冒頭に進行役が伝えた留意点が守られた。 ・参加者から「今までの意見交換会で一番よかった」との感想をうかがった。 ・意見交換会で留保した回答の確認、公表の方法を再度検討しておく必要があるのではないか。
子ども・若者との 意見交換について	・模擬議会を開催した際に小学生の参加が多かったことや意見が出されたことから、小・中学生、高校生との意見交換会を検討してはどうか。
その他	・議案審査、一般質問という議員の視点や立場ではなく、市民の視点からの疑問や意見で気付きを得られる点は、意見交換会での意義と感じた。

議会報告会（令和 8 年 4 月 12 日）の振り返り

1. 目的	目的は、議会の運営状況や審議結果について「市民への説明責任」と「情報の共有」とされているが、実態的には「意見交換会」の比重が議会・市民ともに高まっていると感じる。→次回見直しを議論したい
2. 内容	第一部：議会報告（当日は第二部準備で、説明聞けず） 1 人が代表で説明することで統一感あり、資料・内容は分かりやすかった。 - 説明時間をもう少し短くし、質疑時間を設けるか意見交換会に時間を回した方が良いのではないか。 第二部：市民と議員の意見交換会 - テーマ設定がとても良かった。 - 受付で希望を聞く（シールを貼る）運営によりスムーズに移動ができた。 - 模造紙を活用した書記は、進行を進める上でとても役にたった。
3. 開催日時	開催日時（週末開催・時間帯）も良かったが、会場手配が可能であれば日曜よりも土曜の方が望ましい。（午後が望ましい。午前中は市民活動多し）
4. 次第	- 議員紹介時の並びが不明確だった。 - 閉会時間は予定通りとすることが望ましい。
5. 役割分担	- 役割分担を細分化することを提案する。 準備：広報（正副 2 人）、会場案内・誘導（2 名）、受付・誘導（3 名） 一部：議会報告（1 名／予算決算委員長）、進行（1 名／議運委員長） 二部：進行（4 名／委員長・副委員長） 記録（4 名） 事後：アンケート集計（正副 2 名） ～写真は議員各自で撮影し、事務局に送付。 - ファシリテーター（進行）と記録は別の人が担った方が良い。 2 時間開催が可能なら、再度集まって意見を共有する機会があっても良い。
6. 周知方法	- 紙面の締切スケジュール上、対応可能なら「広報わこう」にもポスターイメージを PR 掲載したい。 - ポスターの予備、小サイズの招待チラシがあると良い。
7. 意見交換会	（前述の通り）
8. 留意事項	「各グループの参加者が○名未満かつ最大グループ数となるよう、グループ分けを行う。」といった記載とすることを提案する。
その他	今回の集客が良かったのは、ポスターに全議員の顔の表現をしたので訴求力が UP し、集客につながったと思う。（赤松議員より）

令和8年4月

議会報告会・意見交換会について

萩原圭一

- ・多くの方に来ていただけたので、今後も土日開催すべき。
- ・ポスターが斬新だったので、その効果もあったと思う。
- ・議会報告がわかりやすかった。
今後も、事業の要点を紹介する形式を継続すべき。
(質問・答弁の読み上げを聞いても退屈する)
- ・意見交換会は、今回はテーマごとにうまく人数が分かれたが、
もし偏りが生じたら 別のグループに移ってもらうことも必要。
(強制ではなく任意で)

4/12 議会報告会振り返り

【準備段階】

- ①資料の印刷も事務局の方をお願いするのではなく、議員が印刷して資料綴じをするべきなのではと作業しながら感じた。
- ②持参するもの(看板、文房具等々)一式準備をする。
- ③市役所以外で開催する場合は、事前に荷物も運び出すこと。

【周知方法】

- ①今回の議会報告会ポスターのデザインが良く、掲示板を見ている人が多いと感じた。
- ②各議員個人の SNS 発信も良かった。

【開催日時・開催場所】

- ①時間帯を変える、場所を変えるという事で、1日ではなくもう1日追加してもいいのではと感じた。
- ②小中学校や高校に出向く、また障害者や高齢者施設にも出向く、出張議会報告会も検討したい。

【テーマ】

- ①受付で、希望するテーマについてシールを貼っていただく事で人数確認ができて部屋割りもスムーズにできた。
- ②議会報告会で取り上げて欲しい内容がアンケートで出ているので、今後のテーマにしてもいいのではと感じた。
- ③今回、総務環境が2つに分かれたが、同じ部屋で2グループになり声も聴きづらく申し訳なかった。
- ④市民が 10 人のグループだとなかなか発言する時間も難しいのもう半分の人数でもいいのではと感じた。

【全体的に】

①今回、30 名以上の多くの方々が参加して下さり良かった。また、これまで固定化された参加者でしたが、新しい参加者が増えたのは良かった。

②誰のための議会報告会なのか？を今一度考えなおすことが必要。

③文教厚生グループ(目標像4・5)は、模造紙に参加者や議員の意見を付箋紙に貼っていく方法を試験的に実施したところ、全員が見る事ができ共有できるので、話もあっちこちに飛ばず進める事ができた。

④出された意見が、その後どう活かされたのかが見えにくい。

⑤議員と直接話す事ができなかったが、今回初めて参加してこれから色々な相談がしやすいと感じたのご意見いただき、少し身近に感じていただけるきっかけになったのではと感じた。

⑥直接顔を合わせて、意見交換ができたので、普段議会に関心が薄い方から率直な声を聴くことができた。

⑦間違った情報を議員が発言するのは気を付けた方がいいと感じた。